

平成 27 年度 事業報告書

I. 事業の状況

1. 一般社団法人としての施策

一般社団法人として発足後の施策として本年は以下の事業を実施した。

(1) 会費の確保

参加会員の確保のための施策をし本年は以下のことを実施した。

(ア) 会員の活動に対する方針の説明による会員募集

(イ) 参加会員の募集

2. 会議

一般社団法人の総会及び事業企画への会議を 6 月 27 日及び 8 月 29 日に開催した。

3. 舞踊公演の開催

舞踊公演については、主催公演及び関連団体との公演等に参加した。

(1) 2015 タンダバハダンスカンパニーの会

・開催日：平成 27 年 11 月 28 日

・会場：なかの ZERO 小ホール

出身者である信森玲子が指導する Yellowcard にゲストとして出演していただき、児童舞踊・現代舞踊・ヒップホップダンスの様々なジャンルが融合した会となった。中野区のコーラスグループ等にも声をかけ、客席にも協力していただき幼児から大人までが楽しめる会だった。

(2) 国分寺教室おさらい会

・開催日：平成 28 年 3 月 21 日

・会場：坂ノ上幼稚園ホール

発表会で踊った「ひょっこりひょうたん島」「5 匹のこぶたのチャールストン」等、レッスンで踊ってきたものを舞台上で発表した。

4. 外部主催事業への参加

本年度、以下のような外部主催事業に参加した。

(1) スプリングステージ 2015

・主催：フラワーバトンスクール

・開催日：平成 27 年 5 月 15 日

・会場：大宮市民会館大ホール

武里教室が参加。新しい 3 歳児のメンバーを加え、作品「夢のお馬車」を発表した。様々なジャンルのダンスが集まる会に初めて参加し、緊張しながらも力一杯に踊った。

(2)第 62 回児童舞踊合同公演

- ・主催：東京新聞
- ・共催：(一社)全日本児童舞踊協会、公益財団法人目黒区芸術文化振興財団
- ・開催日：平成 27 年 6 月 28 日
- ・会場：めぐろパーシモン大ホール

作品「ひまわりを咲かせよう」は東北の震災の後で、みんなが協力してひまわりを植え、復興の力になろうという内容で子どもたちがいきいきと踊った。

(3)daCi デンマーク大会

- ・主催：コペンハーゲン大学栄養運動スポーツ学科、国立芸術学校
- ・開催日：7 月 5 日～11 日
- ・会場：ダンスホール、コペンハーゲン大学栄養運動スポーツ学科、コペンハーゲンバイオセンター

(一社)全日本児童舞踊協会の国際部部員として参加した。

23 ヶ国、約 730 名のダンサー・指導者が集まり、ワークショップやパフォーマンスなどのプログラムに参加し、現在のダンス教育について情報の共有がなされた。今回のテーマは“TWIST & TWIN ～Exploring Identities in Dance～(絡み合いと結びつき～ダンスにおける個性の探求)”であった。

(4)なかのセミナーコンペティション

- ・主催：なかの洋舞連盟
- ・開催日：7 月 21 日
- ・会場：なかの ZERO 小ホール

なかの洋舞連盟主催のセミナーコンペティションはダンサーを育てるための会である。踊りの批評を指導者・ダンサーに直接に伝え、次の場へもっていくことをする。今回、当スタジオから 3 人が参加した。

(5)東京なかの国際ダンスコンペティション

- ・主催：なかの洋舞連盟
- ・開催日：8 月 9 日～12 日、16 日
- ・会場：なかの ZERO 小ホール、大ホール

なかの洋舞連盟主催、東京なかの国際ダンスコンペティションは韓国他海外からも参加があるコンクールである。当スタジオからは、4 人が参加しそれぞれセンターフィールド賞を受賞した。

(6) DANCE PLAN2016

- ・主催：(一社)現代舞踊協会
- ・開催日：平成 28 年 1 月 31 日
- ・会場：全労済ホール

コンテンポラリーとスペイン舞踊とで構成される新人公演に「追憶からの一步」を出品。
今回はコンテンポラリー22曲、スペイン舞踊5曲の参加があった。

5.研修会事業

研修会については本年度、以下のような事業を実施した。

(1)ダンスを楽しく勉強しよう

- ・主催：(一社)全日本児童舞踊協会
- ・共催：(一社)タンダバハダンスカンパニー、daCi 日本支部
- ・開催日：8 月 23 日
- ・会場：芸能花伝舎C1 スタジオ

一般社団法人全日本児童舞踊協会と共催して、芸能花伝舎に於いて「ダンスを楽しく勉強しよう」をテーマとして小学生から大人まで 34 名が参加した。

内容は、1 部 daCi デンマーク大会の報告を蓬田がデンマークの地図と国旗を説明して、その地方のフォークダンスを指導。2 部は現在流行しているヒップホップの基礎的な動きを学び、最後に自分が好きなポーズをとった。

(2) どなたでもできる！ 歌って踊って健康を維持しましょう ～馴染みの曲で踊りましょう～

- ・開催日：平成 28 年 1 月 9 日・16 日・23 日
- ・会場：タンダバハダンスカンパニー スタジオ

中野区役所健康・スポーツ分野の企画による「中野区健康づくり月間」に協力し、「高齢者から子どもまで、一緒にできる健康運動。みんなが知ってる歌で楽しく動く」をコンセプトのもと、『荒城の月』、『花』、『ゆきってながぐつすきだって』を中心に身体を大きく使うことを行った。

なお、会計報告については会計士による確認が進められている。監査の上、報告とする。